

13
960T

號 六 第

滿

主務局事務

閱

變審 領 滿 參 受 券 一 三 六 七 号 廳 名 外 謀 本 部

件 名 券 庫 彈 藥 交 附 件

大臣

平

次 官



高級副官



主 引



決 裁

參 事 官

主 務 局 長



主 務 課 長



主 務 課 員



主 務 局 事務 領 受 券 第 一 七 五 號
明 治 三 十 年 四 月 日
大 臣 領 受 券 第 一 七 五 號
明 治 三 十 年 四 月 日
房 官 領 受 券 第 一 七 五 號
明 治 三 十 年 四 月 日

聯 帶 課 長

審 察 案 筆 記 者



御回台校

第一軍、特・交附セシ歩砲兵彈藥各二挺
 列カヲ第一、第二師團野戰兵尾儀ヨリ一時應
 用セシ付之カ補填ノ件謀臨第一五六号
 第一照會ノ趣ヲ兼右ノ同兩師團野戰兵尾
 儀ノ字品・於テ補填方取計矣此段及回
 答矣也

四月十三日

兵尾本隊長、御清校

三十年式速射野砲彈藥二挺列分制式箱入至急完
 成ノ上三十年式銃實包一挺列分制式箱入ト共ニ門

司野戦兵器本廠、送達レ費用、臨時軍
率費トシ會計監督部、仕拂請求方取
計スル

但レ現品、本月下旬迄、予品、送達レ同
地、於テ授受ヲ為スル

四月十二日

司野戦兵器本廠長、御達レ候

一、三十年式銃実包

壹縱列

制式箱ニ收容

一、三十年式速射野砲彈藥

貳縱列

、

右兵器本廠ヨリ送奉セシメ、各条受領シ

其、廠在庫、三十年式実包、壹縱列、制式箱

二

三

四

陸軍省 陸軍部 陸軍省

トラ合シ本月下旬迄、歩砲兵彈藥各處
縦列分宛ヲ第ニ及第四師團野戰兵艦廠
ハ宇品ニ於テ引渡方取計ヲハシ

但シ兵艦本廠ヨリ送達セシムヘキ現品ハ宇品ハ
送付セシメテ各同地ニ於テ授受ヲ為スヘシ

陸軍省 陸軍部 陸軍省 第一號

四月十三日

通 牒 按

高級副官ヨリ兵艦本廠長ハ

今般^カ密^カ四^カ一^カ号ヲ以テ彈藥完成及送達
方^カ送^カ達^カ相成矣處三十年式銃彈藥箱
レテ修理ヲ要スルモノハ臨時軍事費ヲ以テ救正

備し今計監督部、仕掛請求方御取計
初年度

陸軍省 満蒙警備 乙六二號

四月十三日

本件ニ要スル彈藥完成費、三十年式銃彈藥
箱、運搬費ハ、金四千九拾貳圓ニシテ工兵用
大具中、有火機、購置費二九二五〇〇ノ内ニテ
七年又



陸軍省

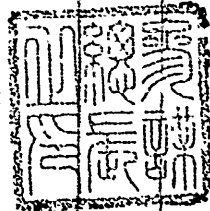
謙

天保謙書第五五六第三

明治三十七年四月十一日

參謀總長侯爵大山巖

少将大臣内大臣殿



1267

1101



満密表方四一八平ノ修回子ノ
了取能方三ノ方四ノ修回子ノ
成ノ修回子ノ修回子ノ修回子ノ
他ノ修回子ノ修回子ノ修回子ノ
填ノ修回子ノ修回子ノ修回子ノ

至急 満

未結

1102

<p>受審 領 滿蒙受審第一三六七號 廳名 外謀本部</p>	<p>件名 第三軍庫藥交附ノ件</p>	<p>大臣 次官 高級副官 主計</p>	<p>決裁 參事官 主務局長 主務課長 主務課員</p>	<p>主審 號 第一七五號 明治四年四月九日 局長 課長 帶 聯 若 記 筆 案 審</p>
--------------------------------	---------------------	----------------------	------------------------------	---

御回答様

作戦ノ顧慮上歩砲兵彈藥各二挺列分
 第一軍ニ交付方ノ件ニ付謀臨第一軍五五六号
 第一照會ノ趣一應了承石ハ第一軍ニ属スル
 某師團野戦兵器廠ノ事ヲ一時應用相成度而
 シテ其欵數ハ該野戦兵器廠ノ字品告發前
 ニ於テ補填可致矣此段又回云々矣也
 追テ本文決行ノ上ハ補填上ノ關係有ク
 矣奈其ノ應用セシ師團ノ名称承知致度
 此段申添矣也

陸軍省 御答様第四一八號

四月十日

昭

至急

謀

陸軍省 密件第一二七三號

大正 謀略第五五二 第一

明治三十七年四月八日

參謀總長侯爵大山

少将 山本 武揚



1104

此等ノ願慮上左ノ原案ヨリ
 二軍中ノ交附自修ノ可キ事ナ
 日ノニ、宇品ノ防衛ニ於テ
 ありし原案ニ照列ス
 一 砲台原案
 一 砲台原案ニ照列ス